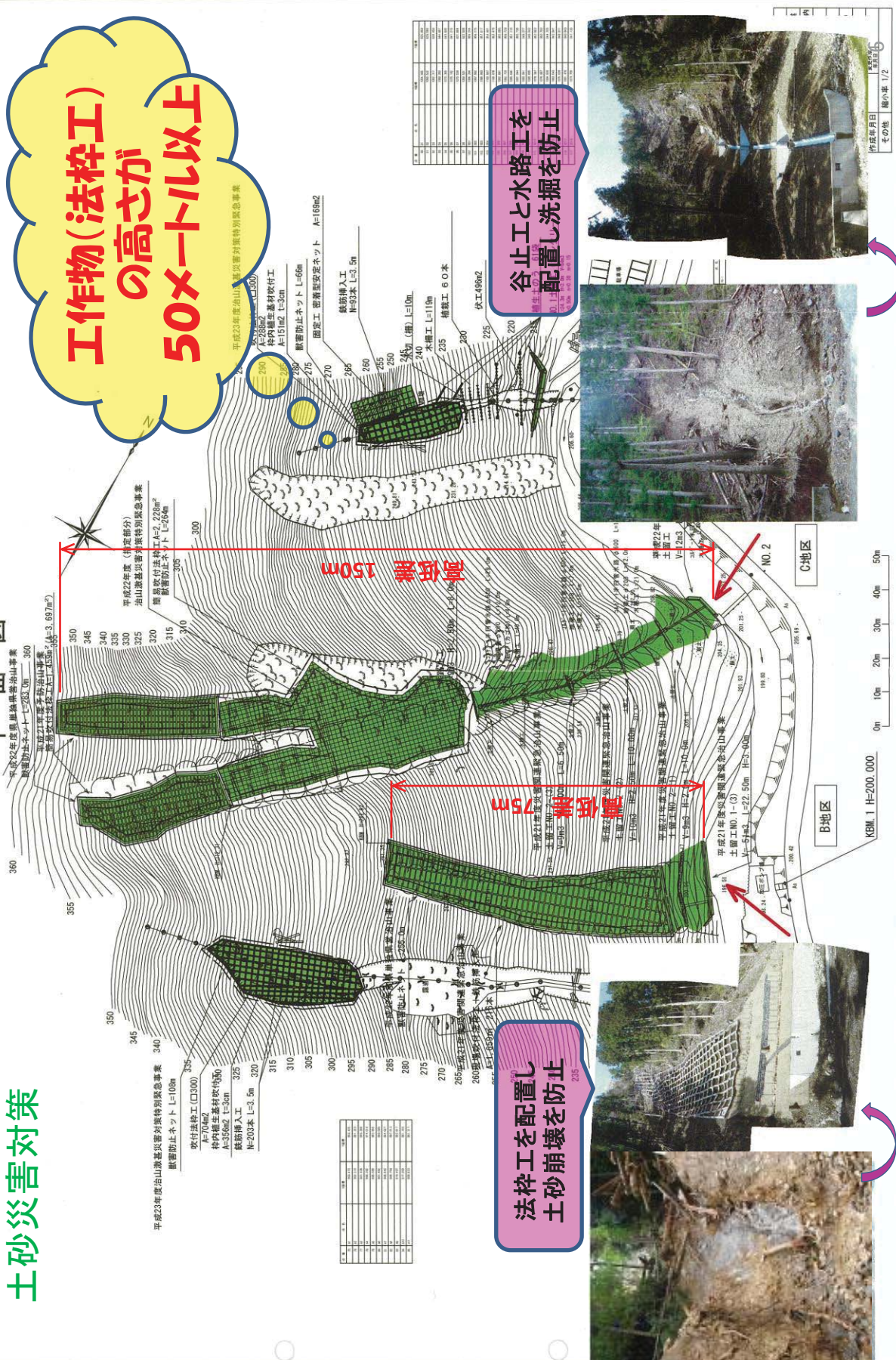


【参考②】砂防・治山等土砂災害対策における事例(1/2)

土砂災害対策

平面図



【参考②】砂防・治山等土砂災害対策における事例(2/2)

- ◆日本列島は国土の約7割が山地・丘陵地
- ◆急流河川が多く、地質的にも脆弱
- ◆異常気象による集中豪雨が多発



土石流

がけ崩れ

平成26年8月の広島災害では、1時間最大雨量121mm、24時間累積雨量最大287mmという観測史上最大の集中豪雨により、166件の土砂災害が発生(土石流107件、がけ崩れ59件)

- 土砂災害発生件数は年平均約1,000件以上
- 土石流・流木被害等、激甚な被害が発生
- 次期出水で二次災害のおそれも(拡大)

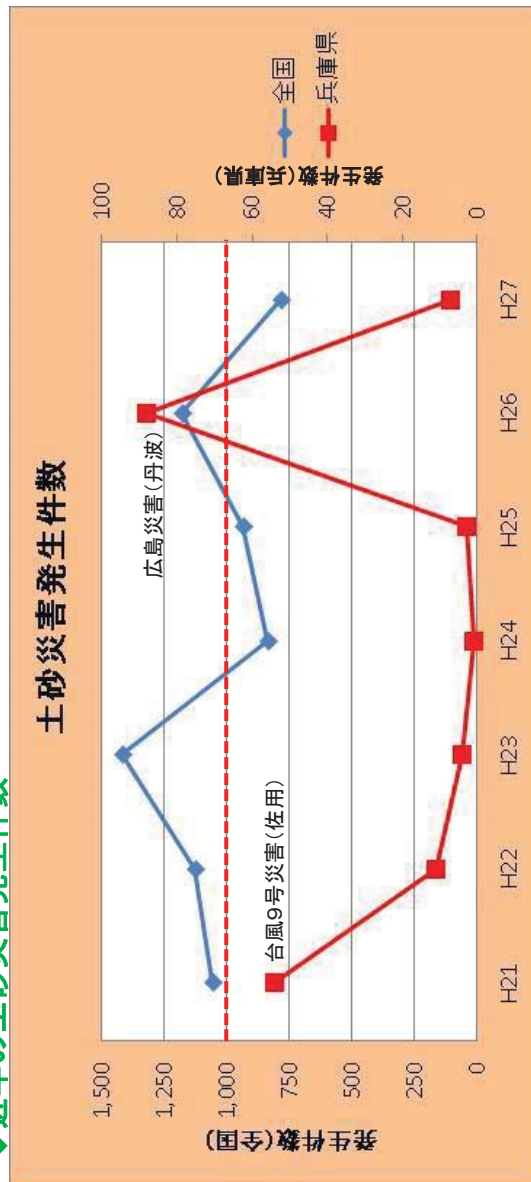


迅速な対応が必要!

水ノ山後山那岐山 国定公園	国定公園に 含まれる 市町名	山地面積 (ha)	うち、自然 公園面積 (ha)	自然公園が 山地に占める 割合	土砂災害 危険箇所
	佐用町	24,903	2,130	8.6%	867
	宍粟市	59,093	19,783	33.5%	1,030
	豊岡市	55,296	18,263	33.0%	1,385
	香美町	31,745	22,205	69.9%	624
	新温泉町	20,091	11,155	55.5%	437
	養父市	35,595	10,095	28.4%	911
	計	226,723	83,631	36.9%	5,254

水ノ山後山那岐山国定公園が存する市町の山地面積に対する自然公園の割合は約37%で、山地内に存する土砂災害危険箇所の数は、約5千箇所に及んでいる。

◆近年の土砂災害発生件数



災害や突発的な事
情が発生した場合
迅速な対策が必要